

# アゼリア便り

## 十月号



二十四節気

寒露 十月八日 露が冷たい空気と接し霜に変わる  
霜降 十月二十三日 霜が降りるほどに寒くなる

### 季節性インフルエンザ予防接種

当施設では、原則すべての「入所」利用者「様」にインフルエンザ予防接種をお願ひしております。  
但し、アレルギーなどにより接種が出来ないという方は、10月15日までに「お申し込み」をお願いします。  
15日以降、「利用者様の住所地の各自治体から必要書類を取り寄せ、今月下旬から「インフルエンザ」予防接種のご案内」が「お申し込み」の自治体から届きます。  
「接種依頼書」などをお送りください。  
接種は「お申し込み」の日程に合わせさせていただきます。  
お申し込みは、10月15日から翌年1月31日まで受け付けて頂きます。

### 新型コロナウイルス感染症対策について

日頃より、新型コロナウイルス感染症予防対策にご理解の上、ご協力いただきありがとうございます。  
現在も継続して、新型コロナウイルス感染症の対策を行っております。不要不急のご来設はお控えいただき、ご来設の際は、玄関に設置してある除菌水で消毒の上、入館をお願いいたします。  
また、ご来設のすべての方に検温をお願いしております。受付にて実施しておりますので、ご協力の程をご希望いたします。



### 感染症予防対策を励行しましょう



## 「イベント食」

「今日は〇〇の日」が定着してきたイベント食、今月は「さつまいもの日」です。さつまいも汁にしてご提供いたします。(10月13日に提供予定)



さつまいもは紀元前にすでに栽培されていたと云われ、日本にやってきたのは16世紀から17世紀頃。最初は琉球王国に伝わりました(諸説あります)。東日本で普及したのは江戸時代です。江戸幕府の有名な儒学者である青木昆陽が、食料難に強いさつまいもを広めようと西方より取り寄せ、江戸から近い川越周辺で栽培が盛んに行われるようになりました。川越のさつまいもは「川越いも」と呼ばれ、最高品質だったとか。

今でも川越に散策に行くとさつまいもを使ったスイーツが数多く販売されています。

### ＜その他の献立＞

- ☆ 鱈のかば焼き飯  
かば焼きの甘辛ダレは、ご飯との相性120%。
- ☆ ご飯
- ☆ 切り干し大根の煮物
- ☆ 漬物

### 10月の行事食(風食)

#### ★季節食 12日(月)

栗ごはん・銀鮭の西京焼き・茶碗蒸し蟹あん  
季節の白和え・芋ようかん・お吸い物

#### ★お楽しみ献立 18日(日)

季節の炊き込みご飯・鯉のたたき・焼き茄子  
菊の酢の物・抹茶のババロア・お吸い物

#### ★おやつアラカルト

1F: 13日(火) 2F: 14日(水)  
3F: 15日(木)

♪お誕生日ケーキは18日(日)にご提供します。

☆今月のセレクト食は14日(水)です☆

### 昭島市長選挙および

### 昭島市議会議員補欠選挙

今回の昭島市長選挙及び昭島市議会議員補欠選挙不在者投票は、左記日程で施設内で行います。

投票日 令和2年10月8日(木曜日)  
投票時間 8時30分～17時  
投票場所 各フロア指定場所

投票所に行けない方で、アゼリアでの不在者投票を希望されている方には、順番に投票指定場所にて投票をしていただけます。

### よめやま話

今年の「中秋の名月」は10月1日。皆々ご存じでしたか? 中秋の名月は旧暦8月15日の夜の月(こ)を指し、「十五夜」ともいわれます。何故、このように特別な呼び名がついたのでしょうか? それは、旧暦の8月は最も空気が澄み渡り、月が美しく輝くためです。

月を愛する風習が日本に伝わったのは平安時代。もともとは中国がルーツとされています。貴族の間で「観月の宴」が催されるようになり、月を眺めながらお酒を酌み交わし、舟遊びをしながら和歌を詠むなどの楽しみ方が主流でした。

そして江戸時代になると、庶民たちも同じように月を楽しみ、愛するようになります。旧暦の中秋の頃は稲が育ち、収穫が始まる時期。そのため「中秋の名月」は、秋の収穫を喜び、感謝する祭りとして広く知られるようになりました。

秋の夜長に空を見上げ、夜空に輝く美しい月を眺めながら、風情を楽しむのも一興ではないでしょうか。

